

平成 29 年 12 月 13 日

## 函館線 熱郭～目名間における路盤流出について

1. 発見日時 平成 29 年 12 月 13 日（水）10 時 55 分頃
2. 発生場所 函館線 熱郭駅～目名駅間 144k753m 付近
3. 概況 本日、10 時 55 分頃、電気関係の作業中の当社グループ会社社員が当該箇所  
で線路下の路盤が流出しているのを発見したため、列車の運転を見合わせまし  
た。現地を調査したところ、延長約 4mにわたり路盤が流出（約 60m<sup>3</sup>）してい  
ることが判明しました。原因は 11 日の急激な気温上昇に伴う融雪水の影響と考  
えております。当該箇所の付近には道路がないため復旧資材の運搬が困難であ  
ること、また、降雪により除雪作業が必要であることから、復旧作業には時間  
を要する見込みです。
4. 運転状況 【運転見合わせ区間】函館線 長万部駅～蘭越駅間  
バスまたはタクシーにて代行輸送を行います



写真1 流出箇所（全景）



写真2 流出箇所

※1 安全レール = 脱線した際に車両が軌道外に逸走し転倒又は転落しないよう、  
本線レールに沿って誘導するための設備